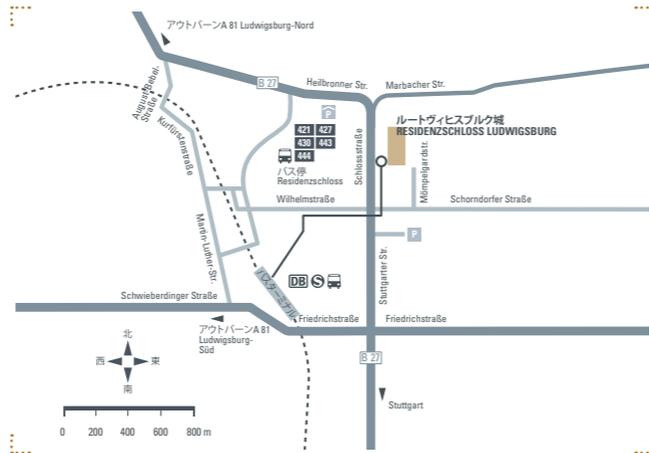




ドイツ最大級のバロック様式の宮殿

ルートヴィヒスブルク城

アクセス



交通の御案内

公共交通機関御利用の場合:バスターミナル(Busbahnhof)からバス421、427、430、443、444のいずれかに乗車、レジデンツシュロス(Residenzschloss)で下車。お車でお越しの場合:立体駐車場シュロスマーシュタル(Schloss /Marstall)をご利用ください。

全管轄文化遺産に関する情報

バーデン=ヴュルテンベルク州立宮殿および庭園
Schlossraum 22a - 76646 Bruchsal・ドイツ

ホットライン +49(0)72 51.74-27 70
毎日8:00~20:00(予約サービスなし)
info@ssg.bwl.de



www.schloesser-und-gaerten.de/en

写真:SSG/IMZ、英訳:RalfCohen、1、2、5 Nick Schöberl、3 Stefan Hausshof、4 Joachim Fritze、6 Achim Meiser、#ドイツイン www.jungblommunikation.de

SSG_OBFLX_12A_LudwigsburgBSL_01_21-22



部分改修最新情報
オンライン



ラリーで訪問者を待っているのは、過去数世紀の様々な芸術家による比類なき作品群です。

そして、双方向型博物館「子供の国」では、博物館で通常は禁止されているすべてのことが許されています。つまり、触ったり、試してみたり、一緒にやってみたりすることができるのです!

ルートヴィヒスブルク城は、2019年の春以来、修復・リニューアル中であるものの、それに伴って変更されたガイドツアールートはそれでも魅力的であることに変わりありません。ガイドツアールートは、本館の代わりに、歴代君主の肖像画の並ぶ廊下、宮廷劇場、豪華なバロック式翼棟のある、2階のさらに広い北側部分を通ります宮殿をよく知る人々にとっても、このルートによって、刺激的な新たな洞察が得られます。



多面的体験世界としての豪華な宮殿

ルートヴィヒスブルク城は、過去数世紀の転変に満ちた歴史をほとんど無傷で生き延びた数少ないバロック建築です。それは18の建物部分と450を超える部屋を持つ巨大な宮殿なのです。

宮殿の規模や華麗さだけでなく、その豪華な内装や調度もルートヴィヒスブルク宮殿全体の特別な魅力です。バロック、ロココ、擬古典主義という異なる時代とその建築様式が三つとも同時にこの城には統合されています。

また、ルートヴィヒスブルク城は、各種博物館や観光の呼び物があることで、大人にも子供にも好評です。陶芸博物館には、ルートヴィヒスブルクの陶磁器の他に、中世の炆器から20世紀の陶芸作家の作品に至る芸術的陶磁器が展示されています。ファッション博物館では、18世紀から20世紀に至る衣装のファッションショーが演出されています。当時のままに再現されたカール・オイゲン公(Herzog Carl Eugen)の各私室では、ロココ時代の極めて貴重な家具やアクセサリが紹介されています。バロックギャ

当時の姿で現存する、欧州最大級のバロック建築、ルートヴィヒスブルク城。バロック、ロココ、新古典主義と、世紀をまたぐ壮大な旅が訪問者を待ち受けています。



狩猟用離宮から華麗な宮殿へ

最初の城である「旧コル・ド・ロジ」(Altes Corps de Logis)は、1704年から建設が始まり、当初はエーバーハルト・ルートヴィヒ公(Herzog Eberhard Ludwig)のための狩猟用別邸として設計されていました。ルートヴィヒスブルク城が1718年に居城と格上げされた際、城がその地位にふさわしいものとなるよう、公爵は建増しすることを望みました。城の施工管理を引き受けたドナート・ジュゼッペ・フリゾーニ(Donato Giuseppe Frisoni)は、後に新たな本館、つまり、南側の「新コル・ド・ロジ」(Neues Corps de Logis)の設計図も描き、その結果、コの字型の3つの翼棟に第4の翼棟が付け加えられて、コの字型の建物全体が完成しました。1733年に、この巨大な宮殿全体が完成をみたのです。

👑 大人も子供もあらゆる角度から景観を楽しめる鏡の間

👑 光に溢れた大理石の間は、ヴェルテンベルク家の王室にふさわしい、輝きに溢れた印象を醸し出します

数々のエポックが集合

絢爛の広間を歩けば、様々な時代の様子を体験することができ、豪華な内装がバロック、ロココ、新古典主義それぞれの趣を伝えています。ここでしか味わうことのできない「本物」と、しなやかな魅力をたたえる様式の中に身を置けば、ルートヴィヒスブルクがヴェルテンベルク公の居城であり、その統治の中心地であった時代を肌で感じることができるでしょう。

👑 当時そのままの舞台仕掛けが残るヨーロッパ最古の城内劇場を、ルートヴィヒスブルクをご覧ください



建物内部のハイライトは、バロック式天幕の間、つまり、縦列配置された複数の部屋です。その他に独自の特徴を示しているのは、宮廷劇場のある東の翼棟です。舞台仕掛けと舞台装飾が当時の状態のままほぼ完全に残されており、ヨーロッパ最古の劇場に数えられています2004年に300周年を記念し、新たに開館した4つの博物館も、大いに訪れる価値があります。

子供の国(KINDERREICH)と花のバロック(BLÜHENDES BAROCK)

ルートヴィヒスブルク城には、子供の国という、他では見られないインタラクティブな子供博物館があります。ここで城を見学する子供たちは、300年以上前のバロック時代の生活を遊びながら全感覚で感じ取り、役割になりきることで、公爵の宮廷の一員として当時の生活に浸ることができます。三方から城を囲む広大な庭園も、訪れる人たちの視覚、聴覚を十分に寛がせ、楽しませてくれます。

観光案内

開館時間	3月15日～11月15日	11月16日～3月14日
城	月～日 10:00～17:00 ガイドツアーによる見学のみ可能	月～日 10:00～17:00
博物館	月～日 10:00～17:00 ご要望に応じ、ガイドツアーを承っております	閉館
カール・オイゲン公のスイートルーム	月～日 10:00～17:00	月～日 10:00～17:00
子供の国	土、日 12:00と14:00 (バーデン・ヴェルテンベルク州の学校の)休館中は水曜日にも追加で12:00と14:00に開館。家族ガイドツアーは日曜日毎に、14:30分に実施。	土、日 12:00と14:00

ガイドツアー	3月15日～11月15日	11月16日～3月14日
城	月～日 10:00～17:00(30分毎に); 英語によるガイドツアー: 月～金 13:15、15:15; 土、日、祝日 11:15、13:15、15:15、17:15	月～金 10:00、11:30、13:00、14:30、16:00; 土、日、祝日 10:00～16:00(30分毎に);英語によるガイドツアー: 月～金 13:15、15:15; 土、日、祝日 11:15、13:15、15:15

団体ガイドツアーとドイツ語以外によるガイドツアーは参加者との取り決めに従って実施。特別ガイドツアーはウェブ上のプログラムおよび参加者との取り決めに従って実施。

入場料	1月1日～12月31日		
城	標準ガイドツアー	追加ガイドツアー	各博物館入場料
大人	8.50 €	4.00 €	4.00 €
割引	4.30 €	2.00 €	2.00 €
家族	21.30 €	10.00 €	10.00 €
団体(20人以上)	7.70 €(1人あたり)	3.60 €(1人あたり)	3.60 €(1人あたり)

別料金	バロック体験	子供の国	音声ガイドを含む博物館ガイドツアー
大人	20.00 €	8.00 €	8.00 €
割引	10.00 €	4.00 €	4.00 €
家族	-	20.00 €	20.00 €
団体(20人以上)	18.00 €(1人あたり)	-	7.20 €(1人あたり)

標準ガイドツアー: 「公爵」または「公爵夫人」を選択(所要時間各60分)博物館ファッション博物館と陶芸博物館、バロックギャラリーとカール・オイゲン公のスイートルーム。バロック体験: 全博物館、宮殿(追加のガイドツアーを含む)、最盛期のバロック

バリアフリー、入場割引、特別ガイドツアーおよび訪問に関するその他の重要なお知らせはウェブサイトに掲載しています。

お問い合わせ先

ルートヴィヒスブルク城
Schlossstrasse 30
71634 Ludwigsburg

電話 +49(0)71 41.18 64 00
FAX +49(0)71 41.18 64 50
info@schloss-ludwigsburg.de
www.schloss-ludwigsburg.de/en

作成年: 1月、2020年09月、内容は予告なく変更される可能性があります。

